磐城日日
発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
編集兼発行人 長瀬壽一

外科
放射線科
（看護婦募集）
結核予防法指定病院
労災保険指定病院
船員保険医
健康保険医
松田病院
小名濱駅前通り

# 社黨左派陣營が組織強化

## 濱通り協議會結成

### 議長に会田亮氏が就任

社會黨（左派）第一回濱通り協議会は三十日午後平市労働会館会議室に開催、小名浜社民ク会長会田亮氏が満場一致の推薦で協議会議長に就任したが同氏が実質的に政治活動の第一歩をふみ出したものとして左派社黨の著しい進出と共に注目されている

磐炭労委員長大河原一次氏の國際労働会議（ジュネーヴ）出席を前に、かねて結成準備を試みていた左派浜通り協議会の動きは俄かに活發化し社黨本部組織局よりの地方組織強化に対する派遣なども手傳つて遂に三十日協議会の発足を見るに至つたもので、午後一時から平市労働会館に浜通り主脳部が参集して六時間に亘り規約組織等に關する慎重な討議を行つた結果満場一致の推薦で次のごとく役員が決定した

▲名稱 左派社黨浜通り協議会

△議長 会田亮（石城）

△副議長 花房貞義（双葉）

△仝 小原東三郎（相馬）

△冷害凶作対策委員長 大河原一次

△事務局長（未定）

なお大河原一次氏は全協議会顧問に推薦された

## 四ッ倉無線局竣工

漁業者から實現を强く要望されていた、四ッ倉超短波無線局がこのほど竣工し、来る三日午前十時から四ッ倉町縣漁連講堂で關係者を招いて開局式を擧行する

## 思想實踐の一歩

### 就任迄の經過を見る

**解説** 会田亮氏今回の就任は、従來何れの政黨にも屬せず、今日迄社会主義を主張し実践して來た同氏が、自巳の思想を実践するためには現在日本の政黨中左派社会黨以外にないとして明瞭に政治的活動の線を打出したものと見られ、との決意をするに至つた期間には

△今回明確に左派の線を打出すことが地方の社會的進歩に寄與するかどうか

△從來左派社黨という線に特別貢献もしてないのに協議会議長という重要ポストに就くことが果して同黨の発展に寄與するかどうか

△從來政治的に全く野心を持たなかつた者が政治的出發を当然意義づけられるポストの就任が從來の諸關係並に調整に及ぼす影響

等々の檢討過程を經たものと見られ、その後に来たる今次の決意にはシャンとした筋金を一本ブチ込んだ政治行動の標旗として重視される（梅）

## どう調整する？

### 町長縣議の兩擁立派

これより先お家元の社民クでは役員会を開催全役員一致して目前に迫った町長選推挙を決議しており本月總会に於て社民ク全員の推薦決議が行われようとしている矢先き同氏の今次協議会議長就任は左派社黨縣議進出えの動きを持つ縣會擁立派との間に微妙な関係が生じ今後これをどう調整してゆくか、会田氏自身の決意と共に大きく注目され、殊に町長選の問題は單に社民ク会員ばかりでなく一般有識町民はじめ立候者陣營にも異常な關心を深めているようである

## 斬捨て御免

### 驚くべき小名浜 公民館の表彰

—社會教育は果してこれで良いのか—

醉狂童子

建設途上にある小名浜町としてその予算の大部分を種々の建築、建設、土木工事費に費消されると云う事は当然な事かも知れぬが發展する町を建設する中には文化面の建設も兩輪の如く含まれねばならぬ事は論ずる迄もあるまい、それは理事者も町議諸公も周知のところであろう、唯、彼等はそれを痛感しないだけである

「生きる事とは金を儲ける事である」と考え、儲けた金は料理屋と藝者屋と妾に使うものとしか考える事の出来ない現代政治家（極く少數の例外を除く）に文化建設の必要性などを説いても無駄かも知れない

愛媛縣の青年會が「赤い羽根」募金は悪政の尻ぬぐいであるからとしてこれに對する協力は致し兼ねると決議し協力を拒否したと聞が快哉である、そんな例が規模を少にすれば各所に見られる、何の寄附、彼の寄附と殊に文化事業関係の寄附集めなどは悪政の尻ぬぐいのサンプル的存在である、町民はその負擔に堪え切れずこの不景氣、凶作に文化どころかい、そんなものは止めて総え、と云う様な暴論さえ出る様になり、それは誤まれる輿論となつて町民の文化を暗黒時代に追い込むのである

再度云おう、土方、船方上がりの金權盲者共には話しても無駄かも知れぬと吾人に云われて眞劍に怒る理事者、町政治家が居ればその人々は少しは話しになる、云われて口惜しかつたら、もう少し町民文化、社會教育と云うものを考慮してはどうか、町民一人十六円位の社会教育費を計上して「俺れの町の公民館は縣下の優秀公民館なんだ」なぞと自惚れている様では全然使いものにならぬ奴輩である

兎かく文化事業とは地味なもので金は費うとも儲ける事は出来ないものである、そして金を費やしても家をたてるとか橋をつくるとかと異なり、無形のものであり、その必要性も痛切に感じられず効果も見えぬものである

からして金をつぎ込む事は資本主義の利潤追求主義からすれば論外ではあるかも知れない

との文化運動を一般人が行おうとすれば必ずや金錢に於て破綻に到来するかと云つて經濟的援助を求めれば彼等はその代償として自巳の政治的欲望の礎石となる事を要求し利用しようとする、一般町民の文化はとのまゝの状態を續けるならば必ずや近き將来に暗黒の町を招來する事必然である、公共地方自治團体として各市町村の文化育成は各市町村がこれを育成助長しなければならぬ理由がとゝに存するのである

公民館活動の必要性、重大性もまたこゝに起因するのであると考えるは吾人のみの僻目なりと誰が斷じ得るか、御伺いしたいものである（續く）

## フ頭会社の株主總会

### 取締役を補選

小名浜町高山小名浜埠頭会社（社長鈴木英雄氏）定期株主總会は十一月十七日午前十時から日本水素会議室で開催されることになつた

議題は▽第八期（二十七年十月一日より二十八年九月三十日迄）營業報告及び決算その他▽取締役欠員に伴う補欠選擧▽監査役任期滿了に伴う改選▽退職役員に對する記念品贈呈の件

常磐名産 みりん干

## 炭坑の機械化進む

新賃金斗争をめぐつて問題になつている各中、小炭礦も来るべき冬の需要期に相對して續々と機械化されつゝある、とこ常磐地方の機械化はいよいよ軌道にのりその出炭率は数字が明らかにしている 現在石炭採掘機、石炭搔取機の外石炭積込機積込運搬機などが設備されて居り常磐炭礦ではローダー（運搬機）を五台も増加し機械化に依る動きも積極的になつて来ている この機械化による仕事の能率は非常に高く今後の活動が期待されている

印刷
御用命ハ
電219

## 小名濱商店街を診斷

### 意義深い縣經濟部企画

小名浜町商店街が縣經済部及び縣商工組合連盟などによつて診斷されることになる、これは市及期びこれに該當する町の商店街を診斷しその發展興隆策の一端として行うものである

商店街診斷の日程は来る四日の打合せ合に於いて決定するが今回診斷該當商店街に選ばれたことは現在の小名浜町の繁華街が市に準ずる形態を整えているとを物語つているもので、早晩實現される市政施行の前奏曲ともなり、全町發展のため期待されている

## 天氣豫報 1

（本日）東寄りの風で曇り勝ちで一時小雨が降ります（明日）北寄りで、曇りのち晴れとなりましよう（海上）東寄りの風波がやゝ高い見込み、明日は日中多少波立ちましよう

## 魚菜市況 31

（小名浜中央青果市場）卵一三、七〇～一四、七〇人蔘一三〇～一四〇○里いも二〇～四〇○さつま二五～五〇○ねぎ八〇～一二〇○大根二〇～三〇○白菜三五～六〇○馬鈴薯四〇～七五きやべつ二七～三八玉ねぎ四〇～七一

（小名浜魚市場）たまご一四五～一五〇○太海老一、八五〇○ぎす四五○小えび一、一五〇○ふぐ一六〇○唐人五〇○そうだ四○○ちぼ二三〇○小さば八○いわし一五〇○もち二六○すゞき六〇〇○いか二八○～三三〇○とのしろ六九○さば一〇〇

（湯本青果市場）卵一四、五〇～一五、五○ねぎ七五～一〇〇○さつま四〇～五五ごぼう一〇○～一三〇○玉菜四〇～六○里いも四五～七五大根一〇～三〇○白菜三〇～六○馬鈴薯五〇～八〇○牛柿八〇～一三〇○人蔘七〇～一五〇○葉生が六五～七五いちぢく一八〇～三〇〇

31日ヨリ3日マデ
同時上映
憶！沖縄健兒隊
美しい地上より消え去った
三百余人の沖縄一中生!!
「ひめゆりの塔姉妹篇」
健兒の塔 封切
旗本退屈男
八百八丁罷り通る
小名浜 キンヒ館 電七〇

外科 整形外科 性病科
内科 胃腸科 呼吸器科
婦人科
レントゲン放射線科
歯科
臨床検査部
藥局
醫療法人 松村病院
院長 松村亨
主任 醫員 主任 醫員 主任 技師 助手 主任 技工部主任 助手 藥劑師
高田 岸 小 松 新 草 松 吉 岸 志 菊
★看護婦募集
★本院 平市南町三〇 電（一〇）
第二病室 平市小太郎町一八 電（一六六）

開業お知らせ
買旋業務
賣幹信託業務
土地の
建物の
御氣輕に御利用下さい
小名浜町隼人70番地
（㊟）青果市場内
小名浜土地建物株式会社
代表取締役 菅原勲

御知らせ
毎度御引立有難う存じます
十一月一日より牛乳一本十二圓に値上げ致します
今後共御引立の程を伏して御願ひ申し上げます
スマヤ牛乳店 電話〇番
岡田牛乳店
小野ミルクプラント 電話六三番

印刷
…事務用印刷物…
…パンフレット…
…チラシ・雑誌…
…機關紙・其の他…
【急募】中卒上男女若干名 保護者同伴来社望
長セ印刷所
電219・387

# 小名高（全日制）が初登場 創作劇で磐女出場

## 縣高校演劇浜通り豫選

縣教育委員会主催 演劇コンクール高校の部浜通り地區予選は二十七日午後一時から平市公民館にその打合せ会を開き、詳細を次の通り決定した

主催は縣教委出張所、平市教育委員会、石城、相双高校演劇連盟の共催とし会場を磐女高講堂を豫定十一月十五日午前九時から開催することになつた審査員は縣教委が審査長を一名他から委囑し、参加各校の顧問教師がこれに当る（自校の審査は棄權）ことになる

参加各校の上演脚本は次の通り

午前の部

▽相馬高校…「なまはげ」
▽磐女高校…創作「青春」
▽双葉高…未定

午後の部

▽原町高…「ガヂユマルの蔭に」（ひめゆりの塔より）
▽小名高全日制…「新釋源氏物語」（未摘花の巻）
▽勿来高…「かつとう」

夜の部（六時より）

▽小名高定時制…「二十才」
▽平商高…「水泥棒」

以上八校演劇部が平市教育委員長楯をめぐつて縣コンクール出場權を賭し一歳に亘る訓練研究の粋を競演することになるわけであるが、昨年優勝の磐高が棄權し、代つて雌伏二年、創作劇をもつて出場、ホームステーヂの強味を充分に生かし得る磐女が登場しており、昨年準優勝の平商も今年こそはと張切れば相双より遠来の原高、相高、双葉と楯を故郷の錦と飾りたいところ

また一校から二チーム出場と注目をあびる小名高の全日制は初出場であるが演劇部の傳統と実力は隠然として他に決して劣ることなく、また定時制も阿木翁助の「二十才」と取組み、会稽の恥を今回こそと目下猛練習に終始しており、演劇文化の盛んな石城はこの競演に多大の期待が寄せられている

---

# きよう燈台記念日

## 孤島に海の安全を護る人に感謝しよう

きよう一日第五回燈台記念日を迎える海上保安廳燈台部では東京で恒例の記念行事を催し、文化社會から隔絶した特異な生活環境にあつて航路の安全確保に蔭の力持ち的存在に默々として専心する燈台守の功績を讃え、兎角巷間から忘れ勝ちされる燈台について一般の認識を深めることになり各機関を通して周知撤底を圖ることになつた

燈台記念日の起因は明治元年十一月一日江戸條約によつて設置された日本最初の洋式燈台である神奈川縣觀音崎燈台の起工式が行なわれたのをトして昭和廿四年に制定されたもので今年で第五回目の記念日を迎えるわけである

現在東北では六四ヶ所に燈台があり、縣別では青森縣の二〇、宮城縣の一四、岩手縣の一三、を始め本縣五燈台が暗黒の海を照らし航行船舶を遭難から守つている、去る十月廿日夜遭難した小名浜港の勇丸の現場に航路標識が設置されていたら或いは遭難をまぬかれたかも知れない、だが一万浬に及ぶ日本沿岸には一千七百五十二ヶ所の航路標識で、これを各國の標識一基に對する海岸線は六、九二浬の世界で一番長いことになり、結局施設及びこれら燈台に対する予算の経減が毎日一件平均の海難が頻発していることを裏付けている

# 航路標識十ヵ年計畫へ

## 事故防止に保安廳案

このように世界的にも立遅れている燈台設備の擴充を圖るため海上保安廳では國土綜合開発の立場から航路標識十ヶ年計画を立案し、この計画によつて世界の水準にまでのし上げようと努力している、すなわち新設燈台二十ヶ所、改良工事三十ヶ所を予定して予算獲得を各方面に働きかけている

このように船舶航路に必要な燈台及び航路標識は光波標識、音波標識、電波標識の三つに大別することが出來る、吾々が燈台と云えば白亜の塔から精彩な光を發すると連想させられるが、寒暖流の變化にはげしい吾が國沿岸には濃霧が多く、これにサイレン、電波指示などがある

現在小名浜港周辺には網取岬にアセンドガス使用による燈台が一基、防波堤に燈柱二基が暗夜の港内外をジツト見守つている

海上保安廳燈台部小名浜航路標識事務所を訪れると富田七左衛門氏が「昭和二年から此處（小名浜）に来ているが、燈臺生活で最も難しいのは時化の場合の見廻りデスネ」と自個を誇らぬ奥ゆかしい風ぼうを溢えて語つた

目グスリなら 佐藤のホミカロート
長生堂薬局
小名浜中島 電三七〇

---

# 小名一小創立八十周年 ②

# 書道展を観て

## ＝書には鍛練が必要＝

長瀬英峯

童心だから鍛練は必要でないというのは無暴に近いと思います、書には書の線がある、感覺だけでは善い書は出来ない、それを表現する技法は追求されねばなりません、技巧の習練によつて始めて鋭敏直截な童心書が生れるのです、兒童書なるが故にこの鍛練經ずして、ただ大人の世界では表現することの出來ないというたつた一つの理由をもつて——それが子供であれば誰でも容易に作られるものであつても（事實これが多いが）——高く評價するのは早計であると思います、たど〱しさからくる稚拙の魅力、天衣無縫なよさ、飛躍した結体、それらは子供の通有性であるのです これをこよなく賞讃するものもありますことはどうかと思います、それらの書は根無し草のようなものであつて立派な書として成長することは少いものであります

要は本格的鍛練によつてそこに至り得たものでなければ永久に日のめを見ることは難かしかろうと思われます、相當の鍛練を経た上、大人の考え及ばないものを創作すれば始めてそれは高く買われるものです、又一面子供の書には如何に鍛練しても子供の匂いがしているものでもあります

※ 目ならい ※

手で習うのを「手ならい」と云いますが、手と同じように目で習う方法もありこれを「目ならい」といいます、目習いは手本を手で習わず目で見てそのよさを得るようにすることです、これは鑑賞力を養う方法と同じですが、もともと藝は眼高手低といつて、眼が高く低い手を導かねばならないものですから、眼を養うことが最も大切です

いつまでも上手にならない人の原因は眼が養われていないことによる場合が多いのです、從つて小じも早く正しい眼を養うことにつとめることです

目習いをするのは簡單でよい手本なり手本などを座右において少しでも多く見、眼で筆意や形をなぞつて見ることです

又外に出た時、麥の看板でもなんでも凡そ文学を取扱つたものを注意して見ることはやはり役に立たものであります

---

# 小名浜郵便切手展開く

小名浜郵趣會（会長村上與四郎氏）では一日から一週間小名浜郵便局公衆室で各國切手展示会を行う

これは全会が特種切手賣さばき強調週間に因んで行うものであり、一室に世界各國の珍切手が展示されるので今から人氣を呼んでいる

---

# バックネット開き野球大会

## 江名中で部落と社会人

江名中學校（校長星春次氏）では丸高漁業部高橋貢氏からバックネット十七万一千七百円の寄贈を受け先頃から建築中であつたがこのほど完成したので三十一日午前十時から完成披露式を新築のベツクネット前で行い、生徒代表から高橋氏に感謝の言葉がおくられた

江名中學校は新築間もなく設備の点で不充分の處が多く、グランドも丘の上にあるため野球のバツクネットは生徒の要望してやまぬところであつたが高橋氏の好意で十二分に野球が樂しめる様になり生徒達は大喜びである

なお新バツクネットの使い初めは来る三日文化の日の町内社会人野球大會で行われることになつており、學校でも部落対抗野球を企画している

---

# 湯本菊花会開く（二日）

湯本町菊花会（会長白石初太郎氏）では十一月二日から九日まで公民館に於いて菊花会を催すことになり出品は百二十六点である

---

# 小名濱の赤い羽根募金

赤い羽根共同募金小名浜町割当目標二十八万一千二百円が二十九日で完納された

去る九月九日から婦人会民生委員会、小名浜高校生徒、佛教會、區長及び組長会などの協力によつて締切日三十一日を二日も短縮して完納した

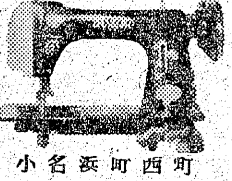
即日石城福祉事務所に納入し、未曾有の大凶作で完納があやぶまれていたが、と係員はホツト溜息をもらしている

品質本位、新柄の店
樋口呉服店
小名浜町 電三〇四

募集
印刷工員
年令不問
給仕
中卒（女）以上
希望者は履歴書送附あれ、面会日知らす
長瀬印刷所

各種印刷の御注文は長瀬

緑
味で色で香でこのうまさ
小名浜町 電29
緑屋醤油醸造場
志賀要平



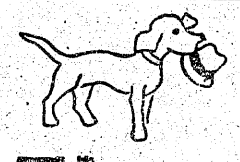
バンコク ミシン
月払2.000円ヨリ
御相談に應じます
チケツト御利用下さい
大和田 ミシン商会
小名浜町西町

やまよし
京呉服
洋服織物
綿布地品
山吉商店
平南町四丁目 TEL 268

本年も相変らず
御愛用の程を!!
福助足袋大賣出し
お買上 300円以上もれなくチヤイナマーブル進呈　大当り姫鏡台タオル
泉 小泉屋洋品部 小名浜町

婦人、子供服専門店
どうぞ御来店御覧下さい
箱崎洋服店
小名浜町上横町（ボレロトナリ）
電話呼五八〇番

平 競輪
12月
1, 2, 3
日 月 火
7, 8, 9
土 日 月
発走11時
場外賣場　福島　若松　郡山　平
主催平市



チケツト歓迎
寒さの御用意
多服地ネルカセン純毛特價
夜具地と裏地フトンの手入
カネボウ毛糸　2000円
松月足袋別珍特製160円
豆別珍55円大人100円
純毛コツトン1500円より
セ－タカーデガントツクリ
裏毛メリヤスはオリエント
学生服セーラ服學帽カバン
化粧品柳屋メヌマ ジユジユ・ウテナ　80円
經費をかけずに良い品安く
今評判の『ちどり綿』
極上一貫匁千七百五十円
白一級品　千三百円
赤一級品　千円
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電三九七